



「物流TDM 取組み」

株式会社ミノダ

- 基幹事業・・・刺繍加工メーカー
 - ・ユニフォーム等に企業ロゴや個人名を刺繍加工

《会社概要》

- 社名：株式会社ミノダ
- 設立：昭和 57 年 10 月 7 日（1982 年）
- 創業：昭和 39 年（1964 年）
- 本社：東京都千代田区岩本町 3 丁目 2 - 2
- 代表者：箕田 順一
- 従業員数：28 名
- 売上高：40.3 千万円（令和 2 年度）



EMB 事業部

設立：1976 年
売上高：13.7 千万円
従業員数：5 名
外部パートナー：
加工工場：15 工場

ネーム刺繍加工

ホビー 事業部

設立：2009 年
売上高：11.5 千万円
従業員数：2 名
外部パートナー：
海外パートナー工場：5 工場

製造・販売

通販 事業部

設立：2006 年
売上高：15.1 千万円
従業員数：3 名
外部パートナー：10 名
自社工場：1 工場

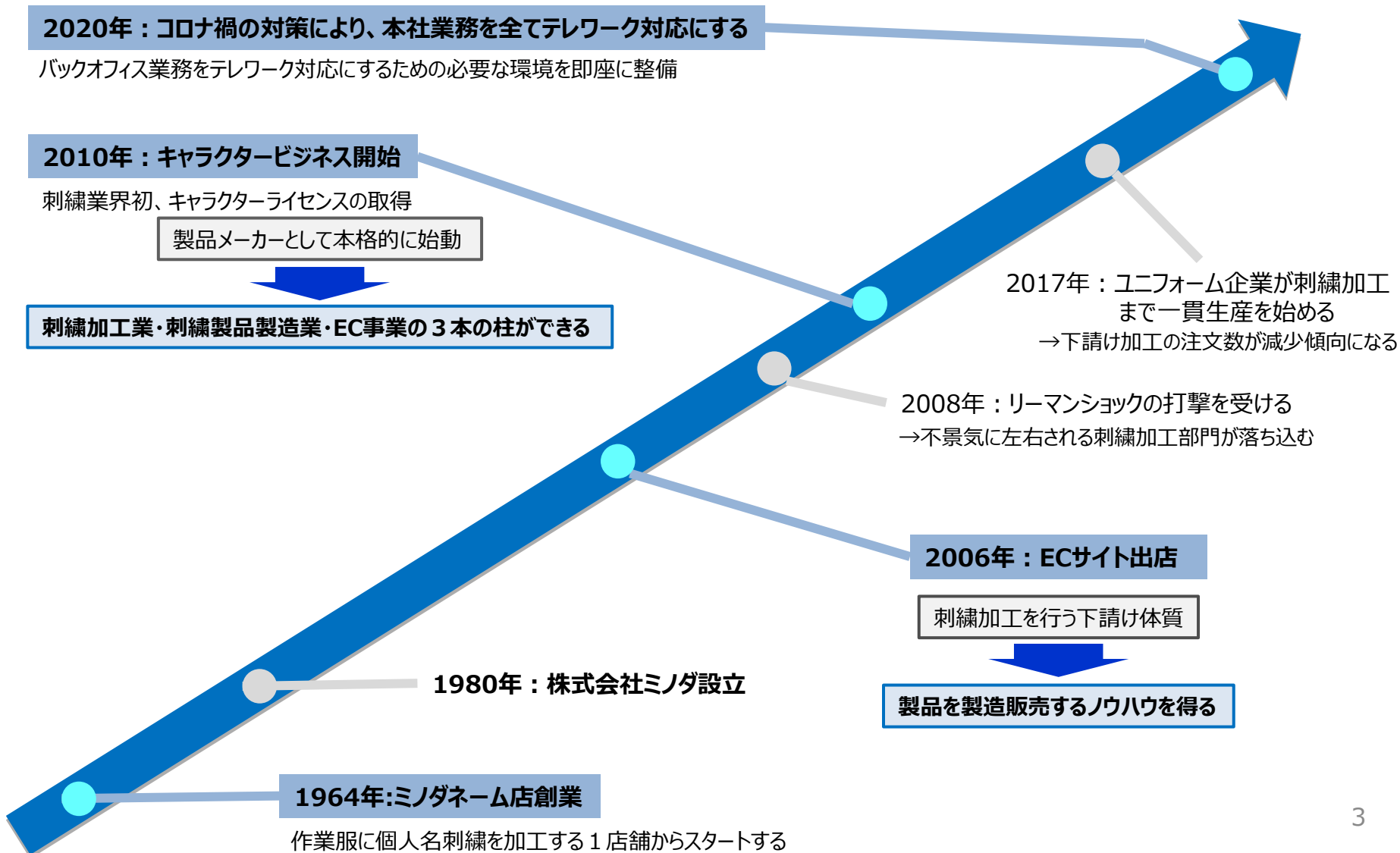
EC チャネル

木更津ファクトリー

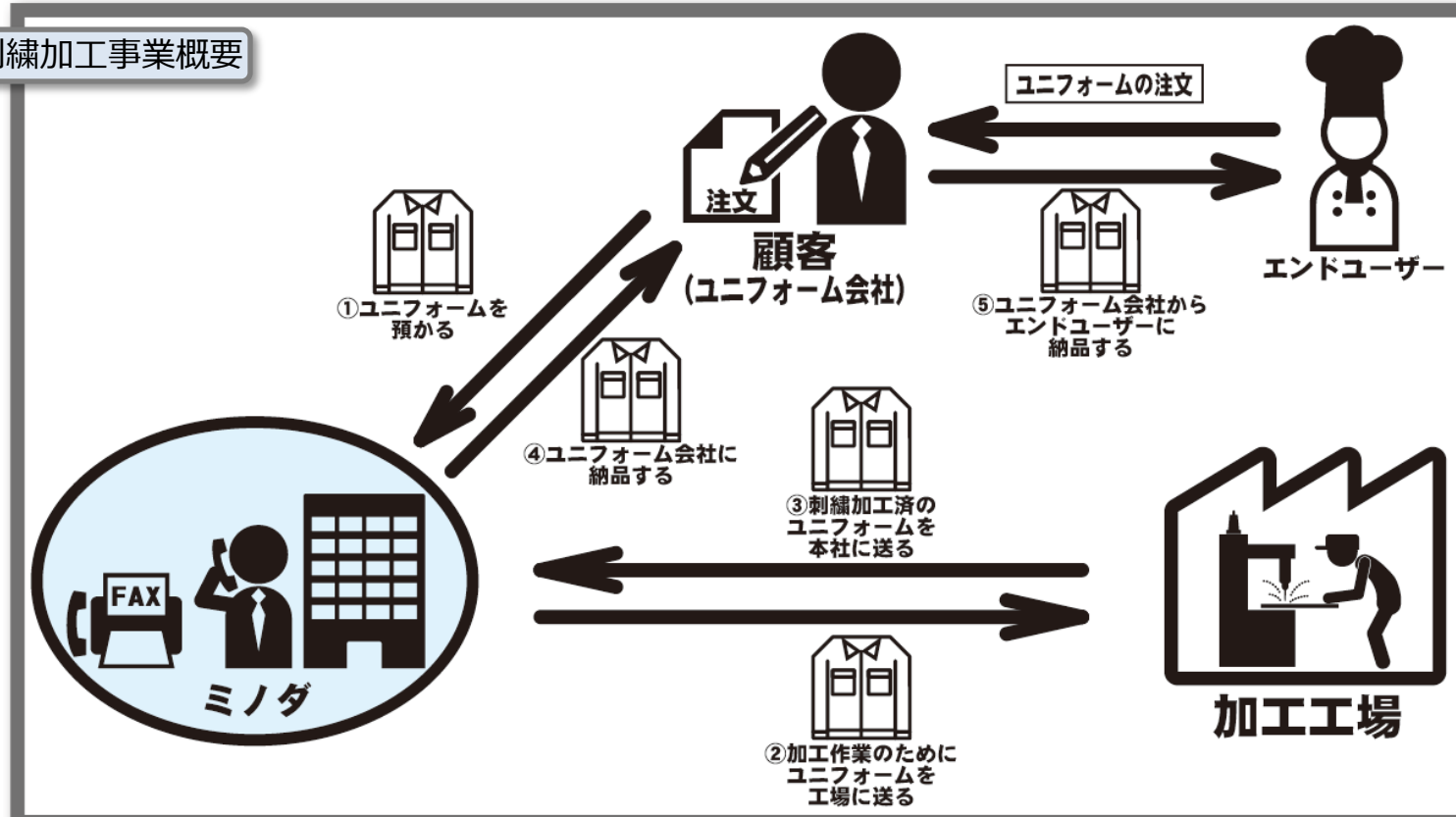
設立：2014 年
従業員数：18 名
(全 3 部署)

加工・生産

変化に対応する様々な取り組みにより成長してきた



刺繍加工事業概要



刺繍加工取扱い商品

【刺繍加工事業内容】

■主に顧客（ユニフォーム会社）より商品（ユニフォーム）を預かり、刺繍加工をした商品を顧客に納品する。

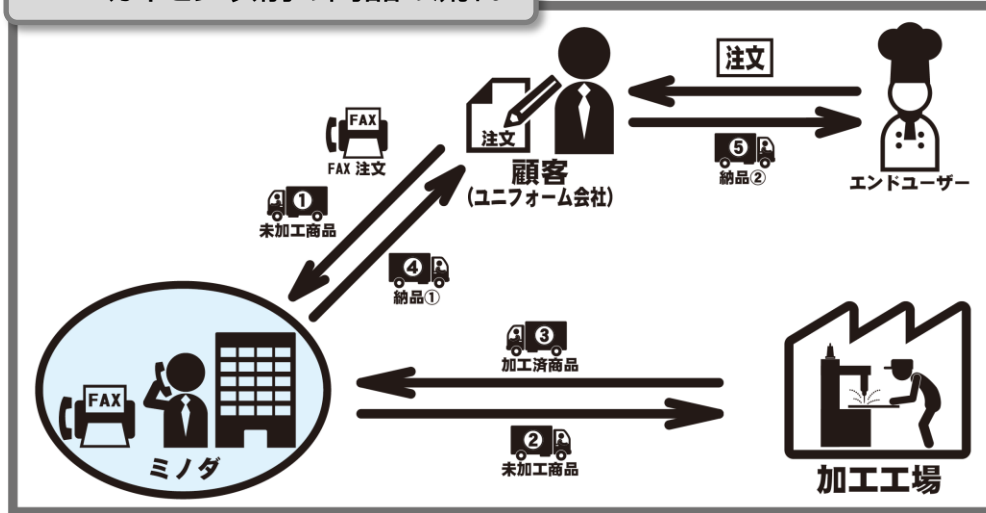
- ① 注文時にユニフォーム会社より商品を預かる
- ② 刺繍加工をするために、加工工場へ発送
- ③ 刺繍加工済のユニフォームを本社に戻す
- ④ 刺繍加工済のユニフォームを顧客へ納品
- ⑤ ユニフォーム会社はエンドユーザーへ納品

物流TDM カイゼンの取組みの必要性と問題点

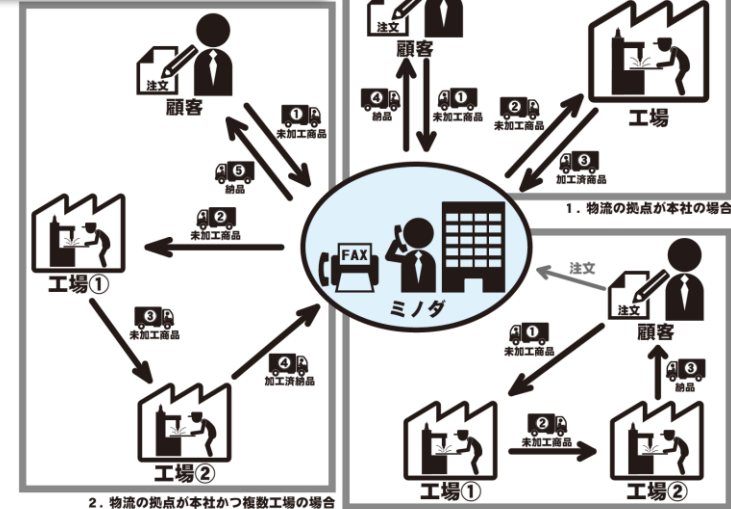


EMBROIDERY
&
EMBLEM

TDMカイゼン以前の商品の流れ



ミノダ本社を取り巻く構図



※顧客の数、加工工場の数だけ物流が増えている

取り巻く環境

本社経由による
物流のロス

FAX注文、電話問合せ
中心の受注管理

顧客・注文件数が増加

問題点

物流拠点が加工現場と
異なり配送日数がかかる

納期確認等、電話問合せによるスタッフの疲弊

仕分け作業の増加により
煩雑化や間違いが増える

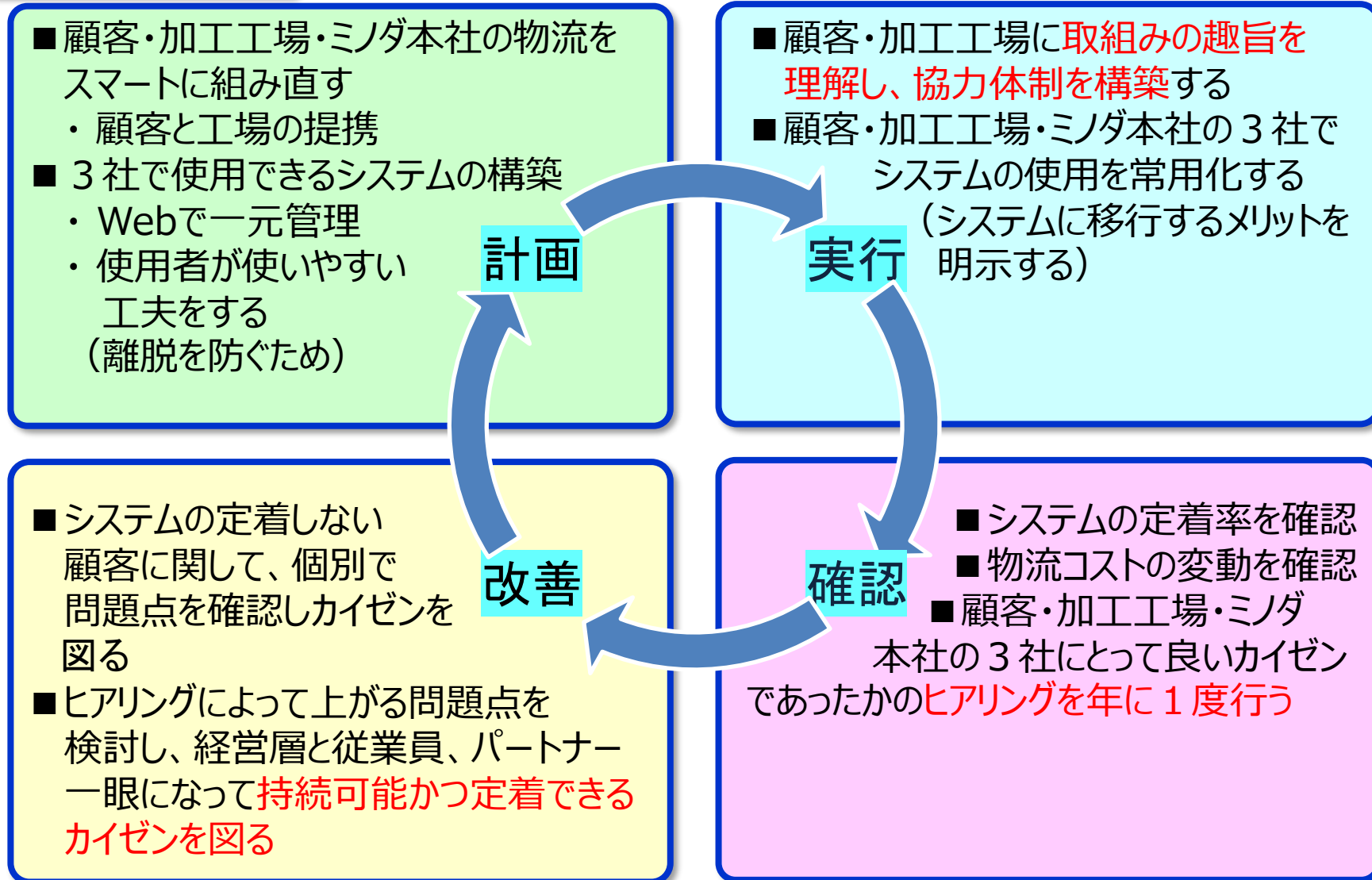
取組むべき内容

配送拠点を無くし
直送対応

配送状況をシステムに
取り込む

提携先の直送対応により
簡素化し間違いを防ぐ

ミノダ PDCA 概要

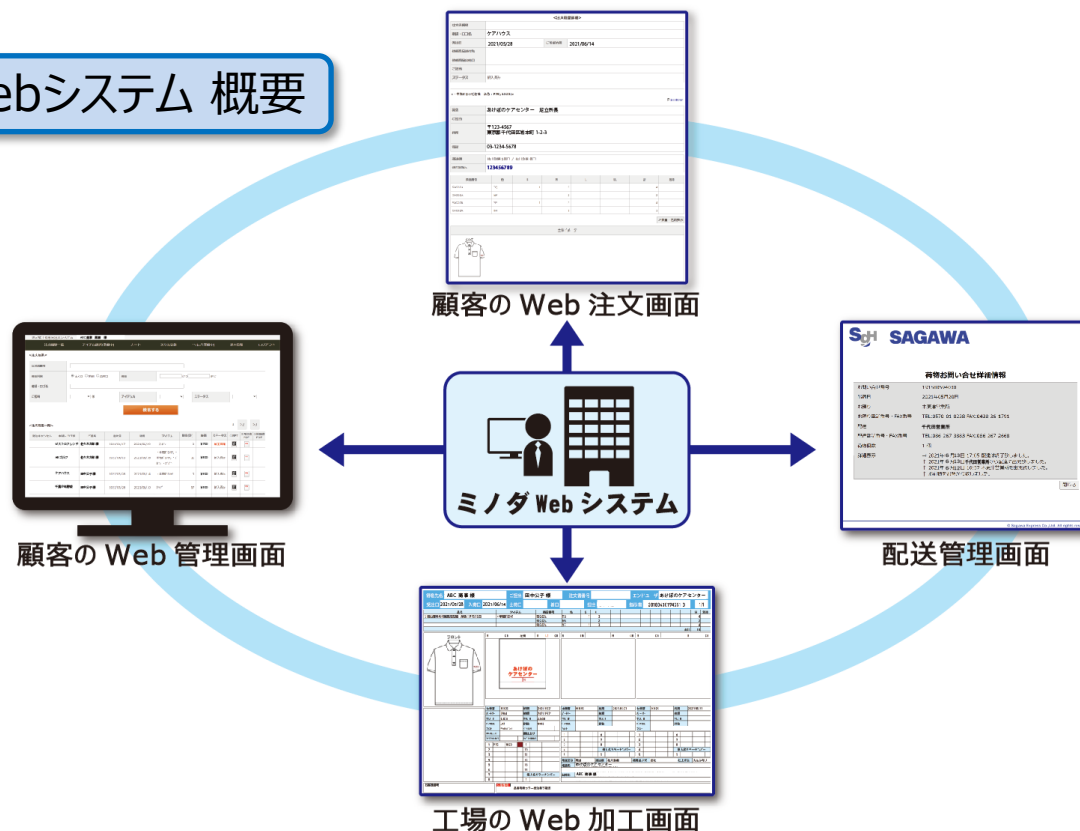


物流TDM カイゼンの取り組み Webシステムの活用①



EMBROIDERY
&
EMBLEM

ミノダWebシステム 概要



【Webシステムでできること】

<顧客>

- 過去の注文履歴と現在の注文のフェーズの確認
- 注文にかかる料金や納期の確認
- 送状番号と配送状態の確認

<加工工場>

- 加工指示書による刺繍内容・納期・送り先・工賃の確認

<ミノダ本社>

- システムによる中央一括管理

■物流の削減

システム化により、一連の加工管理が可能となった。そのため、商品をミノダ本社を介せず加工工場と顧客間のみの物流に削減できた。

■コストの削減

顧客・加工工場・ミノダオペレーター、それぞれがWebシステムにアクセスし、必要な情報を24時間取得できるため、電話での問合せや人的ミスが激減し、そのためにかかるコストが減った。

物流TDM カイゼンの取り組み Webシステムの活用②



EMBROIDERY
&
EMBLEM

顧客の管理画面

注文履歴一覧

注文番号	納期・ロゴ名	注文日	納期	アイテム	数量(計)	単価	ステータス	印刷	再注文	再注文日
ビストリフレンチ	色々木太郎 様	2021/05/17	2021/05/25	・Tシャツ	3	¥700	納品済	印刷	再注文	
ABゴルフ	色々木太郎 様	2021/05/03	2021/05/18	・半袖Tシャツ ・半袖Tシャツ、L ・Tシャツ	11	¥900	納品済	印刷	再注文	
ケアハウス	国中公子 様	2021/05/28	2021/06/14	・半袖Tシャツ	3	¥900	納品済	印刷	再注文	
千葉少年野球	国中公子 様	2021/05/28	2021/06/10	・Tシャツ	57	¥500	納品済	印刷	再注文	

注文履歴

注文履歴詳細

注文番号: ケアハウス
納期・ロゴ名: 2021/05/28
依頼商品納品日: 2021/06/14
依頼商品納品日: 2021/06/14
ご注文: 納品済
ステータス: 納品済

半袖Tシャツ 色: P73/1023

宛先: あげほのケアセンター 足立所長
ご担当: 千123-4567
住所: 東京都千代田区岩本町 1-2-3
電話: 03-1234-5678
通送料: 色川色川 1000 / 色川色川 1000
送り先No.: 123456789

品名	色	S	M	L	LL	計	備考
半袖Tシャツ	白	1	3			4	
半袖Tシャツ	黒		2			2	
半袖Tシャツ	白	1	3			4	
半袖Tシャツ	黒		1			1	

画像イメージ

注文内容

SAGAWA

荷物お問い合わせ詳細情報

お問い合わせ番号: 123456789
出荷日: 2021年6月12日
お送り先: 木更津営業所
お送り先住所・FAX番号: TEL:0570-01-0238 FAX:0438-36-1791
配達: 千代田営業所
配達電話番号・FAX番号: TEL:066-267-3883 FAX:066-267-2658
荷物個数: 1個
詳細表示: 2021年6月13日 17:05 配達終了致しました。
2021年6月13日 千代田営業所から配達に出発致しました。
2021年6月12日 16:57 木更津営業所を出発致しました。
↑ お荷物を追跡しました。

配送状況

顧客から見る管理画面

注文履歴・注文内容・配送状況が24時間確認できるため、以前のようにミノダ本社に納期の確認や送状番号を問合せをせずに確認できるようになった

工場の加工指示書画面

得意先名	ABC 商事 様	ご担当	田中公子 様	注文書番号		エンドユーザ	あけぼのケアセンター	
受注日	2021/05/28	入荷日	2021/06/14	出荷日		着日		
				担当		指示書	20180630174551-3	
								1/1

品名	アイテム	商品番号	色	S	M	L	XL	計	別添
あけぼのケアセンター 糸色: P751023	・半袖P Dシャツ	50G02A	TQ	1	3			4	
		50G02A	NA		2			2	
		50G02A	YE	1	3			4	
								合計	10

フロント



N	CM	左袖	H	1.5	CM	W	CM	H	CM	W	CM	H	CM
あけぼの ケアセンター													

仕様書	M1025	納期	2021/05/21	仕様書	M1025	納期	2021/05/21	仕様書	M1025	納期	2021/05/21
バック	Z90A	納期	2021/05/21	バック		納期		バック		納期	
サイズ W	6.8cm	サイズ H	2.5cm	サイズ W		サイズ H		サイズ W		サイズ H	
バック密度	二つ	針数	4046	バック密度		針数		バック密度		針数	
フロント	平織木口シャツ	バック生地		フロント				フロント			
肩リ仕上げ		肩仕上げ		1		6		1		6	
バック生地		バック生地		2		7		2		7	
1	P75	1023	9	3		8		3		8	
2			10	4		個人名カラーナンバー		4		個人名カラーナンバー	
3			11	5		1		5		1	
4			12	発送区分 発送 運送便 佐川急便 使用送り状 自社 仕上方法 たたみ有り							
5			13	発送先 あけぼのケアセンター							
6			14	出荷主 ABC 商事 様							
7			個人名カラーナンバー								
8			1								

お客様備考

※主送先宛 品番刺繍カラー発注で確認

加工工場から見る刺繍加工指示画面

刺繍部位・納期・送り先が全て記載され、人的ミスが少なくなった

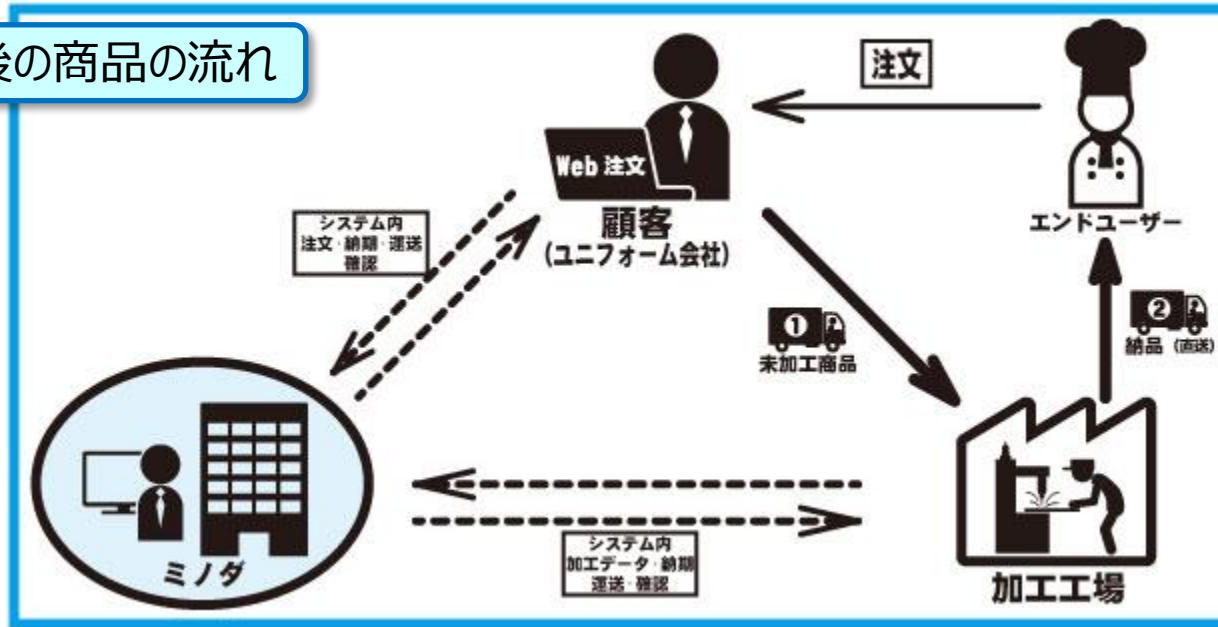
以前は本社に都度FAXしていた送状はシステムに番号を打込む作業に簡略化された

物流TDM 取組み後のプラットフォーム



EMBROIDERY
&
EMBLEM

TDMカイゼン後の商品の流れ



改善後の環境

物流のロスを無くし
スマート化を実現

Web注文システムを
中心とする管理

顧客・注文件数の増加
煩雑な注文にも対応

解消点

コストの削減
短納期の実現

オペレーターがゆとりを
持って業務に励める

顧客・注文件数の増加
に対応できる

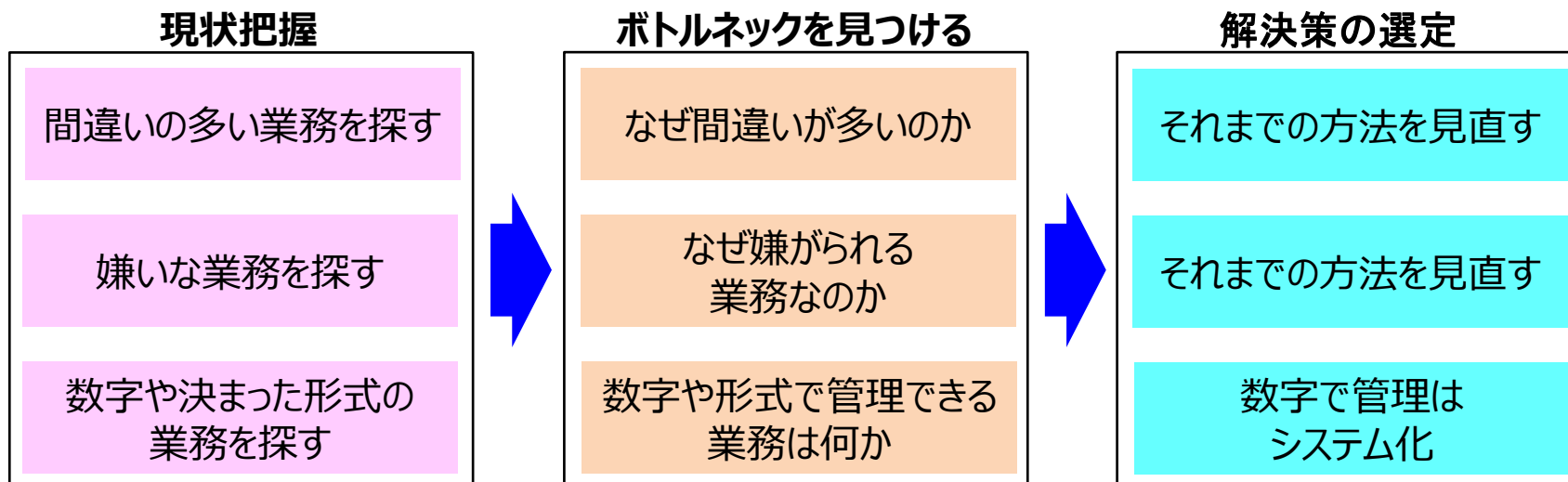
現在とこれから

オペレーターの
テレワーク対応

オペレーターの業務転換

システムの更なる構築

問題解決の3ステップ



- カイゼンを行う上で「現状把握」「ボトルネックを見つける」「解決策の選定」の3ステップが重要となります。
- TDM物流のカイゼンも、スタッフの電話対応が多く、業務の大半を占め、モチベーションの低下と離職率が高くなり、それまでの方法を見直したことがきっかけとなりました。
- 問題を解決することにより、その問題だけではなく、相乗効果を生むこととなります。

今後も、ミノダは常に変化に対応し、カイゼンし続けます。